

議会からの報告時及びアンケートで出た質疑（代表的な質疑のみ）

番号	質疑	回答
1	<p>・介護保険の減少のために、健康のための施策を検討するとなっているが、具体的にどういうことが行われるかの話があるのか？</p>	<p>・本市では、平成30年3月に筑紫野市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画を策定しており、この中で高齢者の健康づくりの取り組みとして、①高齢者の社会参加の推進、②高齢者がおかれている状況を把握した健康づくりの推進、③第2次健康ちくしの21との連携、④運動・生涯スポーツの推進などが挙げられています。 また、市や各コミュニティセンターでは、健康づくりや生涯スポーツなどの様々な講座を実施しています。詳しくは毎年4月に全家庭へ配付している「筑紫野市生涯学習情報紙もやい」をご確認下さい。</p>
2	<p>・以前あって今はなくなった子育てカレンダーを、各家庭に市報か何かと一緒に入れてあげたら、サロンを知らないとか相談できないとかという不満を、解消できるのではないかと思います。</p>	<p>・ご指摘の分はNPO法人が発行していた「ちくしの子育てダイアリー」ではないかと思われませんが、平成30年8月号をもって終了しています。 本市では、毎年4月に全家庭へ「子育てカレンダー」を配付し、その中でサロンや育児相談先の掲載を行い、周知に努めています。</p>
3	<p>・市には交通空白地域があると聞いているが、コミュニティバスが走ることで、減少するのか？</p>	<p>・コミュニティバスとカミーリヤ巡回福祉バス、御笠自治会バスが連携することで、交通空白地域は半数以上減少すると聞いています。</p>
4	<p>・市内には警固断層などいくつかの活断層があるが、調査や対策はどの様に行われているのか？また、筑紫野市は地震に対する訓練などはどのようにされているのか。</p>	<p>・ハザードマップに地震や警固断層について記載があります。なお、国レベルでは大規模地震の際の地域ごとの対策はある程度決められています。また「防災の日」である9月1日に筑紫野市と太宰府市、合同で防災訓練を実施しています。</p>
5	<p>・新庁舎に行く交通手段の確保をお願いします。</p>	<p>・1月4日新庁舎の開庁と同時に、新しい庁舎をはじめとした市内の主要な公共施設、商業施設、医療機関を循環するコミュニティバス「つくし号」が新たに運行を開始します。</p>
6	<p>・ハザードマップを持っていなかった。どこで貰えるのか。</p>	<p>・ハザードマップは全戸配布を行っており、転入された方は手続き時にお渡ししています。また、紛失された方は、筑紫野市のホームページで見ることや印刷も可能です。ご不明な点は、危機管理課へお問い合わせ下さい。</p>
7	<p>・湯町は、大雨になると冠水するところが多数存在するが対策が進んでいない。雨水対策に対し、計画的に責任を持ってやっていただく部署を作っていたきたい。</p>	<p>・本市の担当部署は上下水道工務課で、雨水計画を策定して雨水対策を行っていますが、まだ整備されていない状況です。このようなご意見があったということを執行部に伝えます。</p>
8	<p>・筑紫野市をまとめるには「街道まつり」を企画してはどうか。</p>	<p>・本市は古くから多くの街道が存在していましたので、おもしろいご提案として今後の参考とさせていただきます。</p>